

2018年4月7日

2017年度 COOPトリプルカード みやぎスマイル基金 助成活動報告書

みやぎ生活協同組合 理事長 宮本 弘 様  
株式会社日専連ライフサービス 社長 羽生正 弘様

|       |                 |     |
|-------|-----------------|-----|
| 団体名   | 社会福祉法人 仙台いのちの電話 |     |
| 代表者名  | 理事長 飯岡 智        |     |
| 住所    |                 |     |
| 電話番号  |                 | FAX |
| 連絡担当者 |                 |     |

1. 助成事業報告

|                |   |
|----------------|---|
| 助成を受けた事業名      | 研修事業  |
| 事業の目的          | 相談員の資質向上を目的とし、1年に1回、研修担当者(専門委員あるいはボランティアリーダー)による、研修(スーパービジョン)を実施する。   |
| 事業の具体的内容       | 相談員は18研修グループ(A~R)のうち、いずれかに所属し、月1回(年間10回)研修に参加する。所属するグループにおいて、研修担当者(専門委員)によるグループスーパービジョンを受けるか、専門委員もしくはボランティアリーダーによる個人スーパービジョンのどちらかを年1回受ける。 |
| 活動の開始から完了までの流れ | 2018年4月~2019年3月の間に、全相談員にスーパービジョンを実施する。  |
| 活動の成果と教訓       | 相談員は、スーパービジョンを受けることにより、いのちの電話の抱える様々な問題を共有することができるようになる。通話者から学ぶ姿勢を確認し、通話者に対する自分の関わり方、援助の仕方の偏りを修正することで、通話者への理解が深まり、対応の質の向上につながる。            |
| 今後の展望など        | 今後も毎年1回のスーパービジョンを継続することにより、相談員としての資質を保ち、よりよい聴き手となれるよう絶えず自己研鑽を積む。  |

## 2. 助成金使途報告書

### ■ 収入の部

| 確保した資金内容     | 金額(円)   | 備考 |
|--------------|---------|----|
| みやぎスマイル基金助成金 | 300,000 |    |
|              |         |    |
| 合計           | 300,000 |    |

### ■ 支出の部

| 費目           | 内容  | 予算額(円)  | 実支出額    |
|--------------|---|---------|---------|
| 個人スーパービジョン   | 専門委員実施<br>1回 3,000円×13回                   | 39,000  | 33,000  |
|              | ボランティアリーダー実施<br>1回 3,000円×48回<br>※詳細(別紙)1 | 144,000 | 144,000 |
| グループスーパービジョン | 専門委員実施<br>1回 3,000円×39回<br>※詳細(別紙)2       | 117,000 | 117,000 |
|              |   |         |         |
|              |   |         |         |
| 合計           |   | 300,000 | 300,000 |

## 3. 送付必要書類

- (1) みやぎスマイル基金 助成活動報告書
- (2) 領収書のコピー
- (3) 成果物(活動をまとめた冊子、パンフレット及び写真など)